

# ひだまり

2015.10  
Vol.2



制作(敬老の日) コースター

ひだまり江刺桜木



## 「期待新たに」



理事長 田鎖 洋子



常日頃皆様方には、法人運営にご協力を頂きましてありがとうございます。

さて、昨年度から進めて参りました北上市への放課後等デイサービス事業ですが、各関係者の皆様のご協力により、八月一日に「ひだまり北上中央」として開所することができました。北上市の中心部という素晴らしい環境にも恵まれ、今後たくさんの方々に利用して頂けることを期待しております。

今後の法人運営についてですが、評議員会・理事会での決議を経て、ひだまり江刺岩谷堂の移転先として、七月末に江刺区愛宕地内に土地・建物の固定資産の取得をいたしました。建物の改装等を経て、年度内に移転する予定です。また、同一事業所内に多機能型事業所として就労継続支援B型事業所の併設も予定しております。さらに、十月末には同じく隣接地も取得予定となっております。将来的に、隣接地に新規福祉施設の建設も計画しております。具体的な事業につきましましては、今後検討して参ります。

昨年度から、倫理綱領の作成及び各種マニュアルの整備等を進めて参りました。まだまだ皆様のご期待に添える人材の育成には応えられていないと感じておりますが、利用者さん同様少しずつ人材の芽が伸びていきますよう期待し、どうか温かく見守って頂きたいと存じます。

### 上半期評議員会・理事会開催報告

上半期の評議員会・理事会は、社会福祉法人設立に伴い、評議員・理事・監事の選任、定款・定款施行細則、諸規定、事業計画・予算、固定資産の取得、北上事業所の件、新規事業計画の件等審議しております。

第一回理事会	四月一日	開催
第一回評議員会	四月一日	開催
第二回評議員会	四月一日	開催
第二回理事会	四月十日	開催
第三回評議員会	四月十日	開催
第三回理事会	六月六日	開催
第四回評議員会	六月六日	開催
第四回理事会	六月二十日	開催
第五回評議員会	六月二十日	開催
第五回理事会	九月二十六日	開催
第六回理事会	九月二十六日	開催

### 事業所視察を実施（七月十四日）

評議員・理事の皆さんに各事業所を視察して頂きました。午前は水沢地区の事業所を視察し、午後は北上及び江刺地区の事業所を視察しました。最後に、評議員である鎌田委員が経営する鎌田ダンボールの工場見学をしました。鎌田ダンボールの従業員の皆様にはご丁寧に対応をして頂き、ありがとうございました。



ひだまり水沢横町での様子

# ひだまり北上中央開所しました！

この度、放課後等デイサービス事業所「ひだまり北上中央」を平成二十七年八月一日に北上市本石町に開所致しました。



開所式テープカットの様子

(左より、星敦子様、菅原実様、田鎖洋子理事長、大塚守男様、熊谷春夫様、菊池憲一様)



昼食会の様子（プランニュー北上）

開所より二か月程が経ち、利用者も徐々に増え始めております。開所式では、県や市、福祉関係者様にお越し頂き、テープカットで開所をお祝いしていただきました。菅原実県南広域振興局保健福祉環境部長（局長代理）、熊谷春夫北上市保健福祉部長（北上市長代理）、星敦子北上市議会教育民生常任委員会委員長よりご祝辞を賜りました。



ひだまり北上中央

た。また、たくさんの方々より御祝儀、祝品等賜りまして、誠にありがとうございます。した。ひだまり北上中央は当法人として六か所目、北上市では初の事業所となります。障がい児に対する放課後等デイサービス事業日中一時支援事業を行って参ります。今後決意新たに、ご利用者、ご家族、北上市の地域福祉発展のため、職員一同邁進して参りますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。





# ひだまり北上中央

## 新しい事業所の運営に当たって

管理者 千葉昭好

岩手ひだまり会としてはNPO時代を含めて十年の実績がありますが、北上では初めての事業所となります。利用者本位を第一に、地域の事業等も考慮しながら円滑な運営を心がけたいと考えております。

障がいを持つ利用者、家族にはそれぞれにご事情があり、デイサービス事業に求めることも多様なものがあると思います。放課後等デイサービス事業の本旨を踏まえつつ利用者が求めていること、願いを見定め、かかわりの一つひとつが「支援」であり、生活に影響を与えるということに自覚しなければなりません。

運営に当たっては、北上市ご当局をはじめ相談支援事業所、学校等の関係機関、地域との連携を密にご理解とご支援をいただくことが不可欠です。

学校でもない、家庭でもない、その中間にあって、子どもたちがほっとできる居場所にしていきたいと思えます。子ども達の成長の手助けになれるように、利用者・家族の要請に少しでも応えられるように努めていきます。

どうぞよろしくお願い致します。



## 職員紹介



管理者

ちばあきよし  
千 葉 昭 好

児童発達支援管理責任者

ふじわら ゆかり  
藤原 由香利



指導員

こまつあさみ  
小 松 麻 美



指導員

おくやま かず お  
奥 山 一 男



活動風景



遊具コーナー



隣接の本石町児童公園

事業所

紹介

ひだまり  
水沢横町



平成二十五年九月十一日の開所式から  
おかげさまで二年が経過しました。現在、  
三十名弱の方にご契約いただき、小学一年  
生から社会人の方と幅広い年齢ですが、「子  
どもたちの笑顔の支えになります！」を二  
十七年度職員スローガンとして、一人ひと  
りのスキルに合わせながら、さまざまな内  
容の活動を行っております。

職員のスキルや専門性向上、より良い支  
援を提供できるよう、毎月個別支援会議を  
開催し、個別支援計画の評価や課題、支援  
内容の確認を行い共通の支援ができるよう  
確認し合ったりしております。職員会議で  
は、事業所内研修も行いながら、支援者と  
しての知識を学ぶ場も設け、日々の業務に  
活かせる様努力しております。

今後、ご家族、関係機関の皆様と情報  
交換等を行いながら、支援の提供を行なっ  
ていきたいと思っております。今ままでと変  
わらず、よろしくお願い致します。

昼食・おやつ作り

月に一回ずつ昼食とおやつ作りを行なっ  
ています。手順書を作成して子供たちの包  
丁の使い方等の確認をし、楽しみながら訓  
練をしています。ホットプレート、卓上コ  
ンロと限られた中で工夫しながらメニュー  
を考えています。

サラダうどん  
作りとお麩で  
わらび餅作り  
をしました。



当番活動

個々に担当を決めてテーブル拭きや食器  
洗い、掃除を分担して行っております。  
活動の成果をぜひご自宅で発揮してもら  
いたいものです。



食器洗い

掃除

テーブル拭き

## 専門性の向上に向けて

岩手ひだまり会では、すべての職員に対して専門性の向上を促し各種委員会方式で研修・情報交換会を行っております。本ページにおいてはこれら会議・研修の様子を紹介させていただきます。

### 研修委員会

法人全体の研修プログラムを役職員で構成される委員会で内容を協議しています。



9月8日開催の研修委員会



一人一研究発表会

特色として、職員全員が一人一研究に取り組む、発表会を開催しております。



\*\*\*\*\*

## 感染症予防講習会



講習会の様子

六月十二日（金）サービスクンパニイ検査委員会委員及び感染症等予防委員会合同で、感染予防マニュアルに基づきながら、気道異物除去の仕方や効果のある手洗いの仕方と実践、吐物の処理手順と実践を行いました。



\*\*\*\*\*

## サービスクンパニイ

サービスクンパニイ検査会は、各事業所の児童発達支援管理責任者・サービスクンパニイ管理責任者・相談支援専門員等で構成され定例会議として、月一回開催しております。事例検討を中心に、個別支援計画・アセスメント（課題分析）についての検討に始まり、サービスクンパニイ提供における課題について情報共有を図っております。

### お知らせ

ひだまり北上中央が開所し、約二ヶ月が経ちました。奥州市内の事業所では、月一回音楽療法士の先生をお呼びし、音楽療法に取り組んでおります。

そこで、ひだまり北上中央でも音楽療法を実施したいと考えております。

音楽療法について皆様知って頂くために、音楽療法体験教室を実施致します。詳細については別途ご案内致しますが、個別またはグループでの希望を取り予約制で実施いたします。

＊実施日 平成二十七年十一月一日（日）

＊時間 午前十時～

＊場所 ひだまり北上中央

＊対象 障がいのあるお子さん

平成26年度決算公告

平成26年度の決算内容について皆様にご報告いたします。

貸借対照表の要旨 (単位:千円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	85,556
固定資産	21,835
(基本財産)	0
(その他の固定資産)	21,835
資産の部合計	107,391
負債の部	
流動負債	9,347
固定負債	0
負債の部合計	9,347
純資産の部	
基本金	0
国庫補助金等特別積立金	0
その他の積立金	0
次期繰越活動増減差額	98,044
純資産の部合計	98,044
負債及び純資産の部合計	107,391

事業活動計算書の要旨 (単位:千円)

科目	金額
増サービス活動	
サービス活動収益	206,973
サービス活動費用	179,152
サービス活動増減差額	27,820
外増サービス活動	
サービス活動外収益	20
サービス活動外費用	61,186
サービス活動外増減差額	▲ 61,166
経常増減差額	▲ 33,346
特別増減	
特別収益	171,684
特別費用	169,488
特別増減差額	2,196
当期活動増減差額	▲ 31,149
繰越活動増減差額	
前期繰越活動増減差額	87,994
当期末繰越活動増減差額	56,845
基本金取崩額	
その他の積立金取崩額	51,199
その他の積立金積立額	10,000
次期繰越活動増減差額	98,044

資金活動計算書の要旨 (単位:千円)

科目	金額
事業活動による	
事業活動収入	206,993
事業活動支出	175,391
事業活動資金収支差額	31,602
よる施設整備等に	
施設整備等収入	2,226
施設整備等支出	8,585
施設整備等資金収支差額	▲ 6,359
にその他の活動	
その他の活動収入	220,688
その他の活動支出	249,537
その他の活動資金収支差額	▲ 28,849
当期資金収支差額合計	▲ 3,606
前期末支払資金残高	79,815
当期末支払資金残高	76,209

\*本決算公告は、平成26年度決算ですでに平成27年3月31日に解散している特定非営利活動法人地域ふれあいステーションひだまりの決算内容となりますことご了承願います。



● バーベキュー

八月二十九日、増沢地区センターにて江刺地区のバーベキューが行われ、皆でスイカ割り・ビンゴなどで楽しいひと時を過ごしました。

六月二十八日、昨年大好評だった「秋田ふるさと村」に続き「いわて子ども森(二戸)」に行っていました。あいにくの雨でしたが、屋内施設もたくさんあり、天候を気にせずに楽しむことができました。無事帰ってきました。



みんな楽しそう!



● 親子バスツアー

ひだまり保護者会 活動報告



「お天道さんは見ているよー!」



広報・研修担当理事 向山 晃

我家の犬は、室内で飼っている朝晩必ず散歩につれ出し排泄をする。ほとんどは持ち帰るが、雨の日の草むらや暗くなつて見つけづらい時などは、「まあ、いいか…」と取らずに帰ったりした時も何度かある。

ある日、ゲートボールの集団の中から「あ、この犬知ってるよ!おたくさん、必ずウンチ片付けていくね! 私遠くからだけど、家の中から見るもんね。」と言われてハツとした。誰に教わったことでもない、身体の中に刷りこまれている、小さい頃から言われてきた「お天道さんは見ている」が浮かんだからだ。

先日、法人の会議で苦情解決委員会があった。その中で、ヒヤリ・ハツトの数が昨年比べて倍増したとの報告があった。ヒヤリ・ハツトの「物差し」がないので、その人の持つ倫理観によってもその事をヒヤリ・ハツトの数にカウントするかで、異なってくるようである。まして、対象にする人が障がいを持つ人であるならば、意識し



ての隠蔽ではなくても、気がつかずにその事柄を問題にしない人も必ずいるだろう。ヒヤリ・ハツトとは大きな事故になる前に防ぐことの出来る大切なものである。従って無視できない。ヒヤリ・ハツトの多い職場は何らかの問題を持っている施設と言えないこともない。かと言って問題意識の薄い人の集団だったら数も少なくヒヤリ・ハツト自身も霞んでしまうだろう。

「お天道さんが見ている…」というのは日本人のDNAに刷り込まれているように誰もがこの言葉を知っているのだと思う。誰に教わったものでもないのに知っていて、外国人から見ても「不思議」と思われることなのだろうとテレビでも言っていた、「落とされた財布が戻る日本が不思議だ。」と、そのDNAを証明しているのだろう。

しかし、残念ながらこの日本人の良さは年と共になくなりつつあるという。でも人との関わりのある仕事をしている職業は倫理として持ち続けてほしいと思う。医学然り、教育然り、福祉も自分に対して常に「お天道さんが見ている」という意識を根底に持って仕事をして欲しいと思う。

福祉現場にいる我々職員も言うまでもなく良い職員集団になって欲しいと思う。毎日が、身体に刷り込まれている「お天道様が見ている」を思い起こして現場に立って欲しいと思うのである。



寄贈品について

- 以下の方々よりご寄贈いただきました。
  - 平成二十七年五月十三日  
株式会社公楽ウインズ奥州様より  
お菓子寄贈(水沢駅東にて)
  - 平成二十七年八月六日  
お菓子寄贈(水沢横町にて)
  - 平成二十七年七月二十二日  
横山康定様より
  - 葉書百枚(江刺桜木)
  - 平成二十七年八月一日  
株式会社サンメディアカル様より  
時計(北上中央)
  - 平成二十七年八月十八日  
山谷弘樹様より
  - りんごジュース三十本(江刺桜木)
- 御寄贈いただきました方々、ありがとうございます。子ども達も大変喜んでおります。大切に使用して参りたいと思います。ありがとうございます。

編集後記

今年の猛暑が嘘だったかのよう  
に秋の気配が深まり、ここ最近  
は過ごしやすくなってきました。  
新しく北上中央も開所し、また  
新たな気持ちで温かい支援を  
目指していければと思います。  
(佐藤)